

令和5年度 第1回 稲沢市廃棄物減量等推進審議会 議事録

日 時 令和5年6月29日(木)
午後2時00分～2時50分
場 所 環境センター2階 大会議室

出席委員 足立 三千夫、内田 英伸、吉川 永浩、小久保 規与子、岩田 知子、横井 定、
小川 昌悟、月村 正、藤谷 昌代
欠席委員 桑山 桂子
事務局 足立経済環境部長、大島資源対策課長、川口主幹、後藤主幹、野村主任
オブザーバー 木全環境保全課主幹、吉川環境施設課長

<午後2時00分> ●開会

課長 ただ今から令和5年度第1回稲沢市廃棄物減量等推進審議会を始めさせていただきます。
本日は、御多忙のところ当審議会に御出席賜り、誠にありがとうございます。会議の開催に先立ちまして、この場をお借りして一言御挨拶申し上げます。私、この4月の人事異動によりまして、資源対策課長を拝命いたしました大島光之と申します。何かと不慣れな点があるかと存じますが、委員の皆様、どうかよろしく願いいたします。
本日は、この審議会を開くにあたり、10名の委員のうち、過半数を超える9名の委員の出席をいただいております。稲沢市廃棄物減量等推進審議会条例第6条第3項の規定により、本会議が成立することを御報告いたします。
続きまして、審議会の開催にあたり、経済環境部長の足立和繁が御挨拶を申し上げます。

部長 (あいさつ)

課長 ここからの議事の進行は、稲沢市廃棄物減量等推進審議会条例第5条第3項の規定により、会長の足立様をお願いしたいと思います。よろしく願いします。

会長 (あいさつ)

<午後2時5分> ●議題1「令和5年度の審議内容及び開催日程について」

会長 それでは議題1「令和5年度の審議内容及び開催日程について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料1に基づき説明>

会長 主な審議内容に「生ごみ減量施策」を特に取り上げている理由は何ですか。

事務局 生ごみは可燃ごみの中でも水分が多く、焼却時に多くのエネルギーを使うので、生ごみを減らすことがコスト削減につながるため、特に取り上げているものです。

会長 審議会で、答申等を出さないといけないと決まっているものはありますか。

事務局 現時点では特にありません。

内田委員 会長の質問にもありました「生ごみ減量施策」について、お金をかけないでごみの減量はできないですか。また、ごみの収集について、回収の順番の関係で、収集の遅い地区は毎回午後3時近くなることにより、カラスの被害があるので、以前、例えば回収ルートは右回りから左回りに出来ないかとお伺いしましたが、どのようにお考えですか。

事務局 「生ごみ減量施策」については、材料が非常に安価で、お金をかけずに生ごみを処理できるということで、市では段ボールコンポストを推奨しています。

回収ルートの変更によるカラス被害の抑制について、お住まいの地区によっては、回収のスタート地点や搬入先等の関係で、どうしても毎回同じような時間帯になっております。ごみは、決まった時間帯に出される方が多いため、回収ルートの変更により回収時間が変わると、ごみの後出しによるカラス被害を誘発するおそれもあります。いただいた御意見は検討課題とさせていただきますが、現状について御理解いただきたいと思っております。

<午後2時15分> ●議題2「令和4年度のごみの概要について」

会長 次に、議題2「令和4年度のごみの概要について」に移ります。事務局から説明をお願いします。説明の際は、項目ごとに区切って説明してください。

事務局 <資料2に基づき説明>

会長 説明が終わりました。全体を通して、委員の皆さまのご意見はございませんか。

吉川委員 3ページの「事業系不燃ごみ 事業者持込み」量について、1tと大幅に減少した理由は、指導を厳しくしたということですが、具体的にどのような指導をされましたか。

事務局 環境センターでは、事業者から出るごみは事業系一般廃棄物として受け入れておりますが、その中では、特に紙類や落ち葉等が多くなっています。産業廃棄物と疑わしいものについては、搬入時の車両の確認や、搬入される方の身分証の提示を求め、排出元の確認を十分に行ったことが減少につながったものと考えています。

<午後2時25分> ●議題3「ミックスペーパー回収の導入について」

次に、議題3「ミックスペーパー回収の導入について」に移ります。事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料3に基づき説明>

会長 説明が終わりました。全体を通して、委員の皆さまのご意見はございませんか。

小久保委員 学校から出る牛乳パックはビニール合成紙に該当するのでしょうか。

事務局 今回リサイクルの対象とするミックスペーパーに該当します。これまで課題となっていた牛乳パックのリサイクルについて、リサイクル技術を保有している会社であるコアレックス信栄に話を伺い、処理ルートが目途が立ちました。

小久保委員 牛乳パックは多くの量が出ますので、リサイクル率向上に効果があると思います。ただ、特に夏場は臭いを発するので、洗わずに置いておくことや、回収までの保管場所をどうするか、これからの検討事項と思います。

内田委員 アルミ加工のしてある酒パックはどうなるのでしょうか。

事務局 それも回収対象となります。今回の新しいリサイクルルートの特徴として、例えばホッチキスや金属類が付いた紙や、牛乳パックのようにビニールが付いた紙も、処理工程上全く問題なくリサイクルでき、回収された紙は全てトイレットペーパーになると聞いております。汚れた紙については、処理工程上は問題ないのですが、収集運搬や中間処理で問題があるため、対象から外しております。

<午後2時33分> ●議題4「その他」

会長 次に、議題4「その他」ですが、事務局から報告はありますか。

事務局 <1点目 資料4「フードドライブ」について>

会長 説明が終わりました。委員の皆さまのご意見はございませんか。

<質疑なし>

事務局 <2点目 資料5「子ども用品リユース事業」について>

会長 説明が終わりました。委員の皆さまのご意見はございませんか。

横井委員 持込者があって受取者がいない施設が3つありますが、これは、令和4年度はたまたま受取者がいなかったということですか。

事務局 児童センターのスペースや人員の関係で、どうしても両方の事務ができない施設があることによるものです。施設の中で服の循環が行われることが望ましいと考えておりますので、両方の事務に対応していただくよう、児童センターに協力をお願いしてまいります。

会長 説明が終わりました。全体を通して、委員の皆さまのご意見はございませんか。

小川委員 先ほど、この審議会は、特に提言を行うこと等が決まっている訳ではないという話でしたが、次回以降の流れとしてはどうですか。

事務局 今までの審議会では、市の提案した議題を審議していただくことが多かったところがございますが、審議会の趣旨といたしましては、市のごみ減量の方向性や施策について、立場の異なる委員の皆様からいろいろな御意見をいただくことが本分ですので、次回以降そういう場を設けて、いろいろな視点からの御意見を反映できるよう努めてまいりたいと思っております。

会長 特に御意見も無いようでしたら、以上で本日の会議は終了させていただきます。皆様の御協力ありがとうございました。

課長 足立会長、ありがとうございました。
次回の審議会の開催予定は、10月下旬を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。皆様、本日はお疲れさまでした。

<午後2時50分> ●閉会